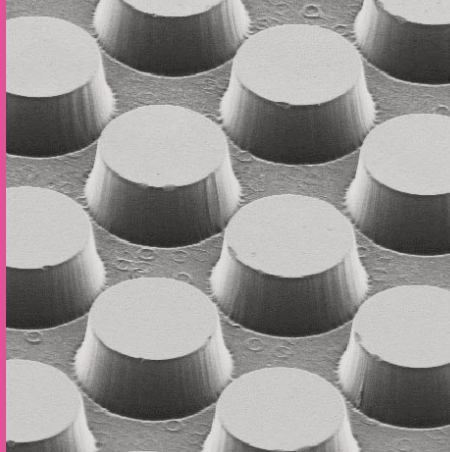


フジプレアムと社会を結ぶ情報誌

プレ
Pre

2007.3 Vol.9



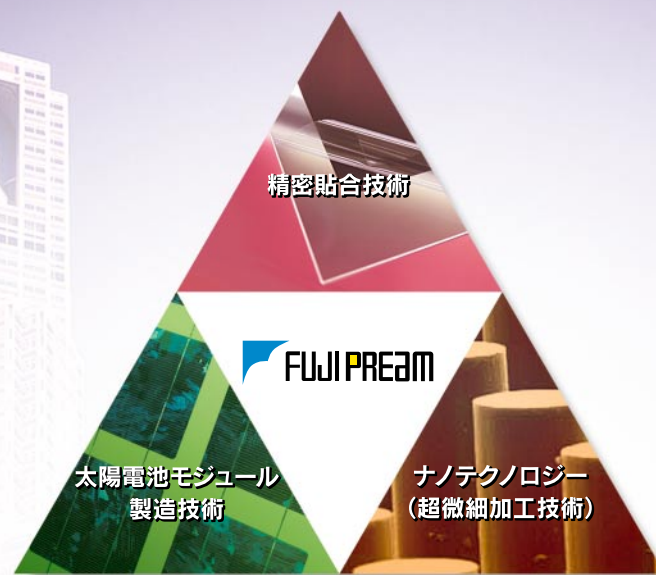
特集 Challenge to technology

地球の未来に「太陽電池」を。



FUJI PREAM

フジプレアムは、3つのコア技術で時代を拓きます。

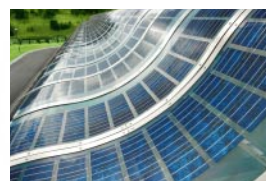


最先端テクノロジーで、
ディスプレイデバイス業界を牽引。



PDP用光学フィルター・ダイレクトフィルター、
液晶偏光板フィルムの製造・販売

独自の技術で、環境保護と
エコエネルギーの普及に貢献。



採光型太陽電池モジュール、
太陽光発電応用製品の製造・販売

時代の基幹技術「ナノテクノロジー」を、
産学官で共同研究。



放射光による超微細加工技術の研究

フジプレアムは、研究開発型企業として3つのコア技術を基本に、
時代と顧客のニーズに的確に応え、人々の豊かな暮らしに貢献することを目指しています。

日々急速な進歩を遂げるディスプレイデバイスの世界、
持続可能な社会づくりに寄与するためのエコエネルギー市場、
これからの未来を支えるナノテクノロジー市場において、
さらなる技術の向上と、新たな技術の取得に努めています。

企業理念

人は財なり。財は人を創りなり。創意、継続は大なる財なり。
全てに対して大なる感謝。

株主、投資家の皆様へ。

株主、投資家の皆様には、ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素より、当社グループに対しまして格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの事業は、現在、PDP用光学フィルター製造を中心としたフラットパネルディスプレイ部門、太陽電池セル・モジュール製造のクリーン・エコエネルギー部門、そして当社技術の基礎と応用を誇るメカテクノロジー・その他部門から成る、ものづくり事業です。

昭和57年に、5人で自動包装機械の生産設備製造からスタートした前身の(株)不二が、社名をフジプレミアム(株)と変え、スピードと技術を要請される情報社会分野と、地球環境改善という社会的使命を担った環境分野において貢献できるようになった今日。この春で、はや25周年を迎えます。

これまでの道のりは、光陰矢の如しという速さであったと常に感じております。当社は、時代のニーズに応えるにあたり、常にチャレンジ精神を前面に成長を継続して参りました。何事も決してあきらめない精神の強さは、創業当初から一貫して変わることなく、これから当社に求められるものが何であるかを読みながら、どう迎え入れるかをフレキシブルに対応できる企業体制を培ってきたことにより、むしろ強化されてきたと信じております。

会社の基礎は、人にあります。彼らを宝としてこそ、企業の財産が生まれ、彼らに財を返すことができます。そして、私たちをあたたく支えてくださる株主の皆様へ、誠意と感謝の心を持って還元していき、広く社会に認めていただける凛とした企業であり続けるための努力は惜しみません。それこそが企業の継続と成長を生み出します。私たちは、この企業理念を決して忘れることなく、ともに働き、ともに育つ企業環境を目指し続けます。

世界的に、当事業が関わる社会環境はめまぐるしい変化にさらされております。その中においても、常に平常心をもち一喜一憂することなく、堅実な事業展開に邁進して参ります。これからも、より一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。



代表取締役社長
松本 實藏

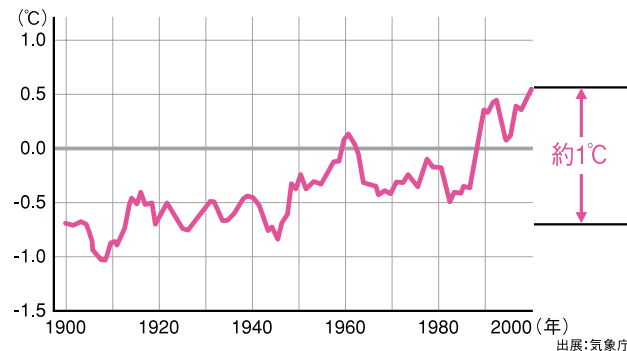
地球の未来に「太陽電池」を。

温室効果ガスの排出削減義務を定めた「京都議定書」の発効から2年が経ちました。しかし、日本のCO₂排出量は減少することなく、増加しているという現実があります。今回の特集では当社の太陽光発電関連事業の現状を中心に、地球規模で環境問題に取り組むフジプレアムについてご紹介します。

もう“待ったなし”の温暖化問題。 私たちの暮らしにも影響が出はじめています。

突然の大雨や強大な台風、季節はずれの桜の開花、サンゴ礁の白化…。地球温暖化の影響は、私たちの暮らしにとってもはや無視できないところまで来ています。日本の年平均気温は過去100年間で約1℃上昇し、21世紀末には現在より約2℃高くなるという予想データも発表されています。体温が2℃上がると健康でいられないのは人間も地球も同じ。CO₂など、温室効果ガスの排出を削減し、健やかな地球環境を目指すのは、21世紀を生きる私たちの義務なのです。

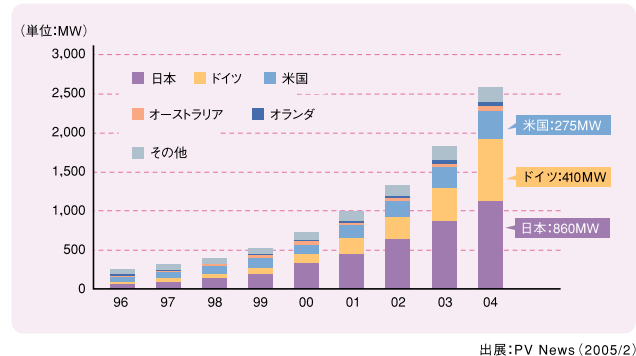
■日本の年平均気温推移(平年差の経年変化)



求められる、エネルギー消費の見直し。 太陽光エネルギーに世界が注目しています。

現在の、快適で便利な私たちの生活にエネルギーは必要不可欠です。しかし、石油や天然ガス、石炭などのエネルギー資源は燃焼時に温室効果ガスであるCO₂を排出してしまいます。そこで求められるのは化石燃料に替わる、温室効果ガスを出さないクリーンなエネルギー。太陽光や風力、水力、バイオなどが挙げられます。中でも太陽光発電は世界的に導入実績が多く、研究も進んでおり、未来のエネルギーとして最大の期待と注目を集めています。

■世界の太陽光発電導入量



クリーンな太陽光エネルギーでサステナブル^{*}な社会へ。 地球規模のニーズにフジプレアムが応えます。

※サステナブル=持続可能な

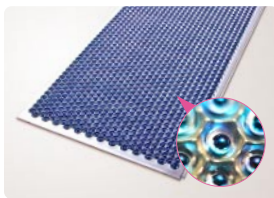
**独自のソーラー技術を活かし、
あらゆる太陽電池製品を供給しています。**

地球の明るい未来のためにクリーンエネルギーをより一層、普及させたいとの強い想いで進めてきた、当社の太陽光発電関連事業。世界的な環境意識の高まりとともに成長を続け、今ではフジプレアムを支える柱のひとつになっています。常にその時代のニーズに合わせた製品の開発・供給を推進し、応用製品も含めた多彩なラインナップも強みのひとつとなっています。共同開発も積極的に進め、さらなる技術の取得にも貪欲に取り組んでおります。

■フジプレアムグループの主な太陽電池製品 (参考製品を含む)

原料供給問題に応える革新的な製造技術

**集光型球状シリコン太陽電池
CBセル/モジュール**



美しいデザインと、環境配慮を両立

**建材一体型
太陽電池モジュール**



太陽光発電システムの日用品化を推進

**ポータブル・
ハイブリッドソーラーパネル**

**PORTABLE
HSP
HYBRID SOLAR PANEL**



**「集光型球状シリコン太陽電池」で、
フジプレアムは世界のFUJIPREAMへ。**

太陽光発電へのニーズがかつてない高まりを見せる一方、メーカーには低コスト化が強く求められています。これを受け、フジプレアムでは原料使用量が少なくコスト競争力の高い「集光型球状シリコン太陽電池CBモジュール」の早期事業化を強力に推進。「クリーンベンチャー21」に加え、カナダの「フォトワットテクノロジー社」と本年1月に共同開発に向けた意向書の調印に至りました。技術や販売ルートなど、三社のシナジーを活かし、世界の空に太陽電池を拡げて参ります。

■業務提携企業 各社の概要

会社名	株式会社クリーンベンチャー21
主要業務	太陽電池の研究・開発、調査および製造・販売 太陽光発電システムの開発、調査および製造・販売
所在地	京都市南区上鳥羽大物町35
設立	2001年5月15日
代表者	代表取締役社長 室園幹夫
資本金	4億3,500万円
従業員数	43名

会社名	フォトワットテクノロジー (Photowatt Technologies Inc.) 社
主要業務	クリーンエネルギーである太陽電池モジュールの製造・販売
所在地	オンタリオ州ケンブリッジ (カナダ)
設立	2006年3月1日 (それまで親会社の事業部であったソーラービジネス部門が分社化)
代表者	President&CEO Silvano Ghirardi
資本金	21,163,000US\$
従業員数	約650名

**新工場がいよいよ稼働。
世界供給体制のいち早い確立を目指します。**

本年完成し、稼働をはじめた「播磨テクノポリス光都PV(太陽電池)工場」。爆発的な需要が確実とされる「集光型球状シリコン太陽電池CBモジュール」の製造拠点です。この3月にはフィールドテストを開始し、今後はさらなる技術開発と量産体制の確立が急務に。本年度中には球状シリコン太陽電池で世界最高の変換効率の達成および、月産1MWを目指します。太陽電池で環境改善活動に貢献するという使命のもと、フジプレアムは着実に歩を進めて参ります。

■播磨テクノポリス光都PV(太陽電池)工場



**21世紀を生きる企業として、
今後も環境改善活動を推進して参ります。**

太陽電池を扱う当社にとって、循環型社会の実現を目指すことは当然であると考えています。フジプレアムでは「ISO14001」の取得をはじめ、グリーン調達品の購入推進、エアコン温度の設定など、様々な環境改善活動を推し進めています。また、環境方針を記した冊子を社員一人一人が常に携帯。地球への愛情を育み、よりよい未来の創造を社員自ら心掛ける環境を整えています。フジプレアムでは今後も、ものづくりを通じて地球の明日を見つめて参ります。

■当社の環境マネジメントシステム

<環境基本理念>

フジプレアム株式会社は、全てに対しての「誠意」を基本原則とした企業信念に基づき、社員一人一人が豊かな環境をかけた「財」と認識し、クリーンエネルギー技術の開発・提供をはじめとする環境保全に配慮した行動を起こすとともに、循環型社会の実現を目指して活動します。

<環境方針>

- ①当社は、精密貼合技術、太陽電池モジュール製造技術、ナノテクノロジー等を扱う企業として、環境に配慮した商品の開発・提案・販売を行います。
- ②環境保全活動を経営の一部と捉え、当社の活動・製品・サービスに見合った環境負荷低減に関する目的・目標を設定するとともに、諸条件や情報の変化を的確に捉え積極的に見直しを行い、環境マネジメントシステムを継続的に改善します。
- ③環境保全活動として、地球温暖化防止、省資源・リサイクル、グリーン調達などの活動に積極的に取り組みます。
- ④環境保全活動の実践、ならびに環境に関する法規制および当社が同意する業界指針や自主基準の順守により、汚染の予防に努めます。

特集 Challenge to technology

BACK NUMBER バックナンバー

● Pre(フレ) Vol.3

「太陽電池」を育てる。

急成長を続ける太陽電池市場。その中で、独自技術を活かし環境に貢献する当社の戦略と取り組みを特集。

● Pre(フレ) Vol.6

「設備投資」で強く、大きく。

太陽電池市場と共に、好調に推移する当社のソーラー事業と併せて、設備投資への取り組みをご紹介します。

バックナンバーは当社ホームページでご覧いただけます。 <http://www.fujipream.co.jp/>

● Pre(フレ) Vol.4

未来に近い街「播磨科学公園都市」。

当社の「播磨テクノポリス光都工場」建設の地であり、科学技術の集積地として注目される「播磨科学公園都市」をご紹介します。

● Pre(フレ) Vol.7

「PDP」大画面テレビの主役へ。

活況が続くFPD業界の中でも、特に注目されているPDPの大画面テレビにスポットをあて、FPD市場における、大型化の動きをお伝えしています。

● Pre(フレ) Vol.5

「太陽電池」が未来を照らす。

競争が激化する太陽電池市場において革新的な「集光型球状シリコン太陽電池」を通常よりページをさいて詳細にご紹介。

● Pre(フレ) Vol.8

「ナノテクノロジー」見えない世界への挑戦。

最先端技術であるナノテクノロジーを駆使し、開発を進めているバイオチップをご紹介します。医療分野でも活躍を目指す当社の戦略をお伝えしています。

FUJIPREAM PV REPORT

NEDOとの新たな共同研究がスタート！

「蓄電機能付き住宅用太陽光発電システム」の技術開発を推進。

フジプレアムは昨年11月よりNEDO（新エネルギー・産業技術総合開発機構）との共同研究をスタート。従来の住宅用太陽光発電システムにはなかった蓄電機能を搭載した、「太陽光・蓄電ハイブリットシステム」の技術開発を推進しています。

このシステムは主に太陽電池（「集光型球状シリコン太陽電池CBモジュール」を使用）と蓄電池、パワーコンディショナで構成されます。

昼間、太陽電池で発電したエネルギーを家庭用電力として供給するとともに、余った電力を蓄電・売電。そして、電気料金の安い夜間電力も蓄電します。

これにより、太陽電池が発電しない夜間や発電量の低い雨天・曇天時にも太陽光発電によるクリーンなエネルギーが安定して使え、電気代も大幅ダウン。災害時や停電時にも太陽光エネルギーと蓄電電力により、ライフラインの遮断リスクを低減します。

共同研究は平成20年3月まで。それまでに大きな成果を残し、実用化を目指して参ります。

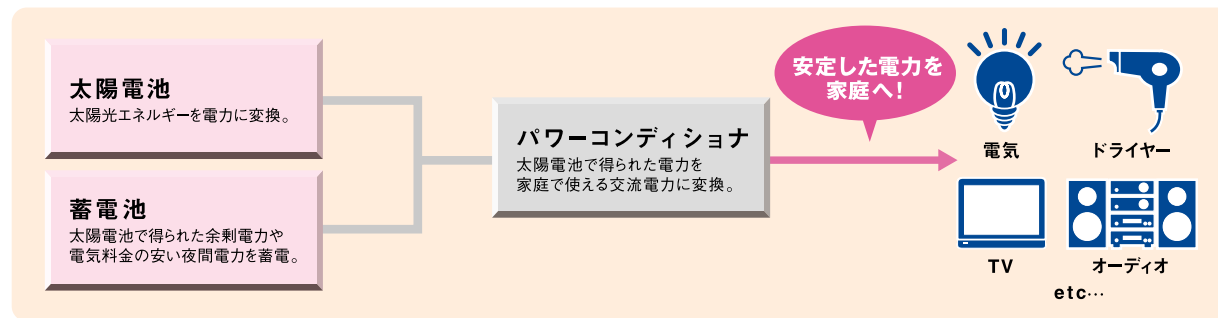


写真はイメージです。

「蓄電機能付き住宅用太陽光発電システム」で、もっとエコロジー&もっとエコノミーな暮らしへ。

- POINT 1 太陽光エネルギーをフルに活用した、省エネライフを実現！
- POINT 2 太陽光エネルギーと夜間電力により、光熱費を大幅ダウン！
- POINT 3 太陽光エネルギーと蓄電電力により、停電時も電気の使用が可能！

■「蓄電機能付き住宅用太陽光発電システム」構成例



■平成19年3月期 第3四半期 財務業績の概況(連結)

当第3四半期におけるわが国経済は、高値で推移した原油価格の影響や株式市場の影響など不安定な要素はあるものの、企業の設備投資や輸出の拡大を受けて緩やかな成長が続きました。

このような状況の中、フラットパネルディスプレイ関連事業におきましては、主力商品であるプラズマテレビ市場の競争激化の影響による生産台数の調整や、有償支給部材の販売価格の低下など、厳しい環境が依然続いており、引続き自動化設備を含む生産方法の合理化へ積極的に取り組んでおります。

また、クリーン・エコエネルギー関連事業におきましては、兵庫県たつの市に、集光型球状シリコン太陽電池など太陽電池の一貫生産を可能とする新工場が完成し、欧州市場をはじめとする世界的な太陽光発電市場の急速な拡大に対応して参ります。

この結果、当第3四半期の連結業績は、売上高16,091百万円(前年同期比1.6%減)、営業利益777百万円(同31.2%減)、経常利益859百万円(同26.1%減)、四半期純利益571百万円(同15.6%減)となりました。

■経営成績(連結)の進捗状況(単位:百万円,未満切捨)

	平成19年3月期 第3四半期	平成18年3月期 第3四半期	平成18年3月期 (通期)
売上高	16,091 (1.6%減)	16,356	21,831
営業利益	777 (31.2%減)	1,130	1,438
経常利益	859 (26.1%減)	1,162	1,547
四半期(当期)純利益	571 (15.6%減)	677	912
1株当たり四半期(当期) 純利益(円)	19.38	22.89	30.88

※当社は以下の株式分割を行っております。

(1)平成17年12月26日付で1株につき3株の分割を行っております。

■財政状態(連結)の変動状況(単位:百万円,未満切捨)

	平成19年3月期 第3四半期	平成18年3月期 第3四半期	平成18年3月期 (通期)
総資産	15,044	11,857	12,804
純資産	6,848	6,220	6,472
自己資本率(%)	45.2	52.5	50.6
1株当たり株主資本(円)	231.01	210.88	219.43

■会社概要 (平成18年9月30日現在)

商号	フジプレミアム株式会社 Fujipream Corporation(英)
本社所在地	兵庫県姫路市飾西38番地1
設立	昭和57年4月14日
代表者	代表取締役社長 松本實藏
資本金	2,000百万円
事業内容	PDP用光学フィルター関連事業 光学製品関連事業 太陽光発電関連事業 生産技術システム関連事業 他
従業員数	516名(連結、臨時雇用含む)
営業所及び工場	本社・姫路工場 播磨テクノポリス光都工場/研究所 東京オフィス
連結対象となる子会社	フジサンエナジー株式会社 (設立 平成13年4月) 上海不二光学科技有限公司 (設立 平成15年9月) イマクル株式会社 (設立 平成15年10月) フジプレミアム商事株式会社 (設立 平成18年7月)
主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行

■取締役及び監査役 (平成18年9月30日現在)

代表取締役社長	松本 實藏
取締役副社長	松本 守雄
専務取締役	田頭 未徳
常務取締役	牛尾 哲之
常務取締役	手塚 博文
常務取締役	原 一雄
取締役	松本 春代
取締役	大川 拓志
取締役	池田 尊士
取締役	石見 健三
取締役	藤田 和也
取締役	戸叶 威雄(社外)
常勤監査役	松本 毅
監査役	杉山 正幸(社外)
監査役	田中 千秋(社外)

■株式の状況

会社が発行する株式の総数	105,000,000株
発行済株式の総数	29,786,400株
自己株式数	365,900株 (平成18年12月31日現在)
株主数	5,522名 (平成18年9月30日現在)

TOPICS 1 「播磨テクノポリス光都PV (太陽電池)工場」が完成いたしました。

本年1月、太陽電池一貫製造工場として「播磨テクノポリス光都PV工場」が完成いたしました。現在、建材一体型太陽電池モジュールや結晶系太陽電池モジュールなどの製造を行っています。集光型球状シリコン太陽電池CBモジュールはフィールドテストを経て、今期中には本格的なモジュール製造の拠点としての立ち上げを目指しております。



TOPICS 2 「フォトワットテクノロジー社」との共同開発に向けた意向書に調印いたしました。

集光型球状シリコン太陽電池CBモジュールの早期事業化を促進するため、カナダの「フォトワットテクノロジー社」との共同開発に向けた意向書に調印いたしました。すでに業務提携している「クリーンベンチャー21」との三社協業で、太陽光発電のより一層の普及に努めて参ります。

TOPICS 5 自己株式の取得に関するお知らせ。

平成18年12月1日(金)開催の定例取締役会において、自己株式を取得することを決議いたしました。

【自己株式取得の理由】 今後の経営環境の変化に対応した
 機動的な資本政策の遂行を可能とするため。

【取得する株式の種類】 当社普通株式

【取得する株式の総数】 500,000株(発行済株式総数に占める割合 1.68%)

【株式の取得価額の総額】 4億円

【自己株式取得の日程】 平成18年12月4日(月)～平成19年3月23日(金)

TOPICS 3 「関西ノムラ資産管理フェア2007」に出展いたしました。

個人投資家の方を対象とし、躍進が目される企業が多数参加する「ノムラ資産管理フェア」。一日約15,000名の熱心な個人投資家の方が投資・企業研究のため来場され、当社の太陽光発電関連事業やPDP光学フィルター製造事業などにも多くの方の関心が集まりました。

関西ノムラ資産管理フェア2007

【日時】平成19年2月16日(金)、17日(土)
 9:00～18:00

【場所】京セラドーム大阪



TOPICS 4 「ナノバイオExpo2007」に出展いたしました。

再生医療やマイクロケミカルなど、ナノとバイオに関する企業50社が参加。当社の超微細加工技術を活かしたバイオチップをはじめとして、フジプレアムが誇る様々な応用技術を紹介しました。

「ナノバイオExpo 2007」

【日時】平成19年2月21日(水)～23日(金)
 10:00～17:00

【場所】東京ビッグサイト



フジプレミアム
が選ぶ

「三大お花見名所」で桜を観る。



今年の冬は記録的な暖冬だったとはいえ、
花の香りをのせた春の風に
心はずむ季節になりました。
日本の春と言えば、やはり桜。
自然豊かな播磨には桜の名所がたくさんあります。
今回の播磨探訪では、フジプレミアムおすすめの
お花見スポットをご紹介します。

1 お花見名所 「日本さくらの名所100選」のひとつ 姫路城

満開シーズンには、1,000本のソメイヨシノ
が咲き誇り、城内は桜色一色に。今年は
桜門橋が復元され、より一層、情緒ある
風景が楽しめそう。毎年恒例のイベント
も多数催される予定です。



【住所】姫路市本町68
【アクセス】JR/山陽電鉄「姫路」駅下車、徒歩約15分。

2 お花見名所 世界の桜が鑑賞できる 桜華園

大嶽山の山麓にある「桜の青空博物館」、
桜華園。広大な敷地に世界の桜240品種、
3,000本が植えられています。それぞれ
に開花時期が異なるので、5月下旬まで
桜を楽しむことができます。



【住所】神崎郡神河町東柏尾146番地
【アクセス】JR播但線「寺前」駅から
神姫グリーンバス「粟賀」行き乗車、
「東柏尾」駅下車。

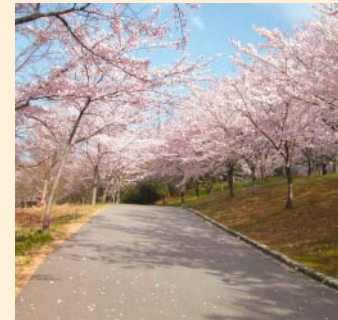


このスポットもおすすめ!

家族でのお花見ならここ 播磨中央公園

園内の桜の園には、1,000本のソメイ
ヨシノが。シーズンには多くの家族連れ
がピクニックを楽しんでいます。他にも
サイクルランドなど多彩な施設が充実
しているのも魅力です。

【住所】加東市下滝野1275-8
【アクセス】JR加古川線「滝野」駅下車すぐ。



3 お花見名所 5,000本のソメイヨシノは圧巻 赤穂御崎

瀬戸内海国立公園にある赤穂御崎。海
沿いに植えられたソメイヨシノの桜色
と紺碧の海とのコントラストはまるで
絵画のような美しさです。近くに温泉
があるのも人気のヒミツです。



【住所】赤穂市御崎
【アクセス】JR「播州赤穂」駅から
ウエスト神姫バス乗車、
「東御崎」駅下車すぐ。

